



BAIEIDO-TSUSHIN

梅栄堂通信

Vol.39

'02 夏号

■お部屋に漂う優しい香り

花マワり

「花さやか」は優しくほのかな
花の香りのお線香です。

古代ギリシア時代から多くの人々に

愛され続けたカーネーションを中心に、

ばら、すみれ、すいせんなどのかわいらしい花々を

ブーケ調に配合いたしました。

お線香としてはもちろん、お部屋美香として

優しい香りをお楽しみください。



花マワり
〈煙ひかえめ〉

花マワり

標準小売価格 各1,400円 (消費税別)



創業三百有余年

梅栄堂

〒590-0943 堺市東之町東1丁1番4号

TEL 072(229)4545(代) FAX 072(227)1672

般若寺

コスモス
秋桜が咲き乱れる花の寺

悲運の歴史を
感じさせない
静かなたたずまい

奈良東大寺の北側、京都へ通じる京街道の上り坂(奈良坂)を上り詰めたとこに般若寺があります。

般若寺は、最近では「花の寺」としても知られています。初夏の山吹にはじまり、六月のアジサイ、そして三十種類十萬本のコスモスが風にそよぐ秋の境内は、とりわけ風情たじよう表情をみせてくれます。般若寺の歴史は高句麗の僧、慧南法師が飛鳥時代六二四年に寺を開いたことにはじまります。その後、聖武天皇によって平城京の平安を願

うため、十三重石塔(重要文化財)が建立されました。平安時代には学僧十余人を集めて学園道場の基を築き、のちには学園寺として広く知られるようになりました。ところがその後、源平の争乱に巻き込まれ、建物のすべては消失。しかし、人々の支えを得て寺は再興されました。

本堂前に現存する十三重石塔は鎌倉時代に再建されたもので高さは十四メートル。その規模の大きさ、姿の荘重さから日本を代表する石塔といわれています。このほか「桜門」は国宝でこれも鎌倉時代に建立。均整のとれた美しい姿で我々を惹きつけてくれます。

本堂は江戸時代に再建されたもので、本尊の(文殊菩薩騎獅像)(重要文化財)が安置されています。ところ欬しとコスモスが咲き乱れる境内



- コスモス見頃/九月上旬～十月上旬
- 拝観料/四百円
- 拝観時間/午前九時～午後五時
(ライトアップ中は七時迄)
- 交通/JR奈良駅、近鉄奈良駅より奈良駅、青山住宅バス(般若寺)下車徒歩五分

にあつて、本堂を囲むように三十三体の石仏がひとときわ目を引きます。これは西国三十三ヶ所観音霊場の観音で、身体が不自由で跪礼できない人も、ここで三十三箇の石仏を拜むことによって功德を受けることができるといわれています。般若寺ではコスモスの季節の土曜、日曜の夜には石塔をはじめ境内がライトアップされます。昼間の静かなたたずまいとは一味違う、幻想的な雰囲気味わうことができますのではないのでしょうか。



お店を訪ねて

松坂屋本店

香りを通じて
リラクゼーションの場を

仏具売り場に来て二年になります。名古屋の中心「栄」にあるということもあり、毎日たくさんのお客様にお越しいただいております。お

いまままで一番のネットエリア「栄」。その南に建つ「松坂屋本店」は、創業三九一年を迎える老舗デパートです。本館、北館、南館をもつ広い売り場面積だけでなく、ハイオールドが流れるアトリウムや、ホール、美術館など、文化施設も充実したデパートとして定評があります。今回はこの松坂屋本店を訪ね、仏具売り場の藤田さんにお話を伺いました。



▲店内にディスプレイされている沈香

線香をお求めのお客様は古くからのおなじみ種類も多く、商品品のことをよくご存知ですが、初めてのお客様などには、まず「香り」の好みをお伺いしてから、それに合った商品をご案内させていただいております。最近の傾向としては、より天然の香りに近いものにも人気が出てきているように感じます。その点、ふんだんに天然香木が使われている梅栄堂さんの「好文木」や、より高品質の「家伝好文木」などは安心してお勧めできます。

当店では文化サークルの一つとして「香道教室」を開講しておりますが、教室の帰り立ち寄られる方もございます。そういった方は香木などにもお詳しく、こ

ちらも、より勉強しなければならぬと思っております。

お客様は比較的時間のゆとりがある年齢の方も多いため、ゆっくりお買い物されたいと思います。いろいろなお話も伺いして、ついついお話もなくなってしまうのですが、安心してご来店いただければ何よと思っています。お客様のニーズにあった商品の品揃えを心がけるのはもちろんですが、リラクゼーションとして、お気軽にご利用いただけるようにならば嬉しいと思っております。

(感)



▲お客様でにぎわう明るく広い売り場



雑感スケッチ

香りの賞味期限

▼ 香りが変化する原因を調べてみるよ...

ビヤクタンと言えども保存時間の経過と共に芳香成分が化学変化を生じて、本来のカオリを失ってしまうことを紹介しました。全ての物質にとって、成分が化学的に変化を生じて変質することは避けようもないのです。食べ物から始まった多くの品物での賞味期限のことはともとは味が変化する前に美味しく頂き、賞味しましょうと言うことだったので、期限が過ぎて食材が変質して、味覚や香りが変化してしまうだけでなく、食中毒の原因にもなることが指摘されたりしますと、いつの間にか安全に食するのには期限を守りましょうと言うことになって、事情が変わっていま



正倉院の白檀は、ほとんどがこのようなもので、左下のもので24~25mmの大きさである

正倉院の白檀▶

は早く変化します。これは精油成分が揮散するのではなく、油成分が樹脂のような塊になってしまい、香りを失っていました。これは光の強弱で時間的には違っていますが、暗闇の中での保存でも樹脂化は進み、二十年も経てば精油成

分は大変なことです。大急ぎで各種の香油の材料について検討してみました。その結果、光に当てたり、大気中に曝しておけば変化しない物はないのです。先の沈香でさえ変化してしまっただけです。変化の度合いには違いがあります。違うのは香油の材料によること、射する光の強さや時間の長短によることでした。桂皮など

は早く変化します。これは精油成分が揮散するのではなく、油成分が樹脂のような塊になってしまい、香りを失っていました。これは光の強弱で時間的には違っていますが、暗闇の中での保存でも樹脂化は進み、二十年も経てば精油成分は大変なことで、大急ぎで各種の香油の材料について検討してみました。その結果、光に当てたり、大気中に曝しておけば変化しない物はないのです。先の沈香でさえ変化してしまっただけです。変化の度合いには違いがあります。違うのは香油の材料によること、射する光の強さや時間の長短によることでした。桂皮など

は早く変化します。これは精油成分が揮散するのではなく、油成分が樹脂のような塊になってしまい、香りを失っていました。これは光の強弱で時間的には違っていますが、暗闇の中での保存でも樹脂化は進み、二十年も経てば精油成分は大変なことで、大急ぎで各種の香油の材料について検討してみました。その結果、光に当てたり、大気中に曝しておけば変化しない物はないのです。先の沈香でさえ変化してしまっただけです。変化の度合いには違いがあります。違うのは香油の材料によること、射する光の強さや時間の長短によることでした。桂皮など

これは大急ぎで各種の香油の材料について検討してみました。その結果、光に当てたり、大気中に曝しておけば変化しない物はないのです。先の沈香でさえ変化してしまっただけです。変化の度合いには違いがあります。違うのは香油の材料によること、射する光の強さや時間の長短によることでした。桂皮など

分は大急ぎで各種の香油の材料について検討してみました。その結果、光に当てたり、大気中に曝しておけば変化しない物はないのです。先の沈香でさえ変化してしまっただけです。変化の度合いには違いがあります。違うのは香油の材料によること、射する光の強さや時間の長短によることでした。桂皮など

分は大急ぎで各種の香油の材料について検討してみました。その結果、光に当てたり、大気中に曝しておけば変化しない物はないのです。先の沈香でさえ変化してしまっただけです。変化の度合いには違いがあります。違うのは香油の材料によること、射する光の強さや時間の長短によることでした。桂皮など

分は大急ぎで各種の香油の材料について検討してみました。その結果、光に当てたり、大気中に曝しておけば変化しない物はないのです。先の沈香でさえ変化してしまっただけです。変化の度合いには違いがあります。違うのは香油の材料によること、射する光の強さや時間の長短によることでした。桂皮など

▼ 香りをベストな状態で保存するには...

ではビヤクタンは...

すよね。このような賞味期限の表記は食品のように口に入れるものでは普通のようになっています。ではお香りに関してはどうなのでしょう。先のようにビヤクタンも変化するのであるから。そこで、香の材料の変化はどのような状況で生じたり、早くなったり遅くなったりするのか？さらにその時最も大きな要因は何なのだろうか？といった疑問がわいてきます。そこで、ビヤクタンを初めいくつかの香油の材料を元にして化学的に検討してみました。最も変化が生じにくいのは沈香でした。ですから、私の経験でも正倉院の蘭奢待や全浅香といった千年以上も昔の香水でも研究が可能であり、その産地さえ推測できたのですから。

古い時代のビヤクタンからは本来の香気はほとんど感じられません。単に表面の成分が揮散してしまっただけでなく、内部でも変化しているようで科学的に分析しても香気成分は減っています。ではどんなことが原因で変化するのかを知りたくて保存時間を基本として香気成分の変化を実験的に再現できないかと考え各種の条件を考えながら実験を行いました。途中の経過は複雑になりますから、結論だけを言いますと実にうまく再現できました。その結果判ったことは、お香の保存には太陽光線と空気の流通が最もよくないことでした。そんなことなどは今更言われなくても...そんなことは常識ですよ。と叱られそうですが、正倉院のように光の全く届かない環境で千二百年も保存されていたビヤクタンでさえも再現実験で、同程度かそれ以上に変化することが生じるのです。それも、ほんの数週間の間です。

古い時代のビヤクタンからは本来の香気はほとんど感じられません。単に表面の成分が揮散してしまっただけでなく、内部でも変化しているようで科学的に分析しても香気成分は減っています。ではどんなことが原因で変化するのかを知りたくて保存時間を基本として香気成分の変化を実験的に再現できないかと考え各種の条件を考えながら実験を行いました。途中の経過は複雑になりますから、結論だけを言いますと実にうまく再現できました。その結果判ったことは、お香の保存には太陽光線と空気の流通が最もよくないことでした。そんなことなどは今更言われなくても...そんなことは常識ですよ。と叱られそうですが、正倉院のように光の全く届かない環境で千二百年も保存されていたビヤクタンでさえも再現実験で、同程度かそれ以上に変化することが生じるのです。それも、ほんの数週間の間です。

■ Profile ■

米田 誠典 (よねだ かいすけ)
所属:大阪大学総合化学術博物館 薬学博士
神戸市生
専攻:文化財の材質調査と保存の科学
薬用資源学 薬史学

平成五、六年と正倉院での第二次奉納調査に従事し、現在も続行中。奈良・平安時代以来の願望であった沈香の生木を我国で初めて導入に成功し、栽培中。





ヨーロッパ料理に

欠かせないスパイス

サフラン

すばらしい発色と
個性的な香りが魅力

サフランは小アジア及び地中海沿岸が原産地のアマメ科の多年草で、現在では、中東、インド、フランス、スペインの他、地中海地方で広く栽培されています。

紀元前十六世紀のクレタ島の壁面に、花を摘む様子が描かれていることから推測しても、サフランは、かなり古くから栽培されていたと考えられます。実際、サフランは紀元前から染料や香料の他、調味料や薬品として貴重な存在で、かのクレオパトラも化粧品として愛用していたと言われています。

サフランの草丈はわずかず十一・十五センチぐらいで、



十月から十一月にかけて淡紫色のロート状の花を二、三個咲かせます。一輪の花には三本の赤色の雄しべがあり、この部分がスパイスなどに使われます。雌しべは乾燥すれば絹糸より細く少量になり、一グラムのスパイスを得るためには百五十本以上の花が必要となります。そのため、サフランは今も昔もたいへん高価なスパイスになっています。

サフランは、すこし甘みを含んだ、独特の強くてスパイシーな香りが特徴です。

その発色のよさと個性的な香りから、欧風料理には欠かせないサフランですが、南仏名物のパイヤベールや、スペイン料理のパエリアは特に有名。その他ケーキやリキュールの着色にも使用されています。また、薬用として、鎮痛、発汗の効果があり、漢方生薬では「番紅花」と呼ばれています。

九月初旬に売り出される球根で簡単に栽培が可能です。花を観賞するとともに、雌しべを摘み取り乾燥させれば自家製スパイスとしても楽しめます。摘み取った雌しべをカップに入れて熱いお湯を注いでつくるサフランティーは、身体の芯から暖めてくれます。

●新商品紹介

微香 好々木 (煙ひかえめ)
たまやか (煙ひかえめ)

進物用桐箱入り同時新発売

「微香好々木」(煙ひかえめ)と「たまやか」(煙ひかえめ)に、ご進物に便利な桐箱入りがありまりました。ほのかで母かな香りで煙も控えめにいたしました「微香好々木」と、優しい花の香りの「たまやか」ですが、おかげさまで両品とも発売以来大好評いただき、ありがとうございます。今回、ご進物にふさわしい桐箱入りを御用意いたしました。

●話題

お練香は仏さんのおちそう

大阪日新聞(三月十八日号)

「堺線香」は大阪府知事指定の大阪の伝統工芸品ですが、創業三百年を越える梅栄堂の中田会長が、堺のお練香についての取材を受け、六世紀にはじまる堺のお練香の歴史、香木のこと、調香の話、堺の高級線香としての役割などについてお話しさせていただきました。

企業体験学習

堺市では公立中学の「社会科授業



お盆のお供えやお届け物に、合わせてご利用ください。
●標準小売価格 香三〇〇〇円(消費税別)

文化面において、大阪の手仕事「伝統工芸見物記」と題して堺のお練香が取り上げられました。

業の一環として推薦各企業での職場体験学習のカリキュラムを実施していますが、わが社にも浅香山中学と月洲中学の皆さんが参加があり、お練香の包装作業を体験されました。

工場見学

羽曳野市社会教育課、帝塚山学院大学、大阪府地区婦人会のほか、たくさんの方が工場見学をされました。

梅栄堂ホームページがリニューアル

四月一日より梅栄堂のホームページが新しく生まれ変わりました。お香、お練香の話の他、梅栄堂全商品の紹介など内容も充実。また「梅栄堂通信」の最新号も掲載しております。
是非一度ご覧ください。

ホームページURL

http://www.baieido.co.jp

梅栄堂



和紙製
お香の味はほんのりと、高級感あふれる。お香の味はほんのりと、高級感あふれる。

お香の味はほんのりと、高級感あふれる。

お香の味はほんのりと、高級感あふれる。

お香の味はほんのりと、高級感あふれる。

お香の味はほんのりと、高級感あふれる。

お香の味はほんのりと、高級感あふれる。

お香の味はほんのりと、高級感あふれる。

お香の味はほんのりと、高級感あふれる。

お香の味はほんのりと、高級感あふれる。

お香の味はほんのりと、高級感あふれる。

お香の味はほんのりと、高級感あふれる。

お香の味はほんのりと、高級感あふれる。